

とうかいグッドトイ委員会 おもちゃ通信

2019年
1月号



ホームページ: <http://toukaigoodtoy.web.fc2.com/>

おもちゃ通信は会員同士の情報共有とつながりづくりを目的として発行する月刊通信です(^o^)

こんなおもちゃを見つけました

「カレイドスコープパズル」

色を使って遊ぶおもちゃはよく目にしますが、その多くは単純に色合わせをして遊ぶものがほとんどです。同じ色合わせではありますが、色の3原色を遊びの要素に取り入れたパズルを見つけましたので紹介します。Thinkfun社から発売されている「カレイドスコープパズル」というおもちゃ。遊び方は簡単、プラスチック製の八角形の色パズルを重ね合わせることで、問題カードにある模様を完成させるというもの。基本色は赤・青・黄・緑の4色。この4色を重ね合わせることによってオレンジや紫を作ったりしてパズルを完成させていきます。この遊びによって色彩感覚や推理力が鍛えられるということです。パズルという名がついていますが、どちらかと言えばゲーム的要素も含まれています。完成したら光にかざして万華鏡のように楽しむこともできるそうです。対象年齢はなぜか6~108歳。価格は3,000円超です。問題は40問あります。



おもちゃエッセイ10

「サラリーマンにうける玩具？」

最近以前から気になっていた玩具を購入した。1997年にグッド・トイに認定された銀河工房の「三丁目交差点」という玩具だ。対象年齢は3歳から。自分の活動の領域でないこの玩具をなぜだか無性に遊んでみたくなった。ハンドルを回すと巧みに木片が交差するというだけの玩具。しかし遊び始めるとしばらくその木の動きを眺めてしまう。言葉で上手く表せないが、交差する2つの木の動きが面白くて、見ていて心地よいのだ。送られてきた箱の表紙に目をやる。なんと「ストレス解消にお使いください」と書いてあるではないか！そうか自分が無性にこれを遊びたくなったのはストレスがたまっていたからなのかもしれない。しかしながら、ハンドスピナー、クレーゲルバーン、カタカタなど年齢を重ねるにつれ、こうした単純な動作を繰り返す玩具が好きになるのはなぜなのだろう？少なくとも「三丁目交差点」は自分にとってお気に入り玩具の一つとなっている。



★角さんの今月のゲーム

「カタンの開拓者たち」

メーカー：コスモス社/GP社 プレイ人数3~4人
対象：10歳~ プレイ時間60分

新年おめでとうございます！今回は子ども向けではないですが、ボードゲームの代名詞とも言われるゲーム「カタン」を紹介させていただきます。「カタンの開拓者たち」は1995年に作られたゲームでありながら最大級のヒットとなり、シリーズ化され英語・イタリア語など世界20カ国語以上に翻訳されて、2000万個売られたという世界中で愛されているゲームです。

詳しいルールは省きますが、内容は無人島の開拓競争で、ダイス運と交渉力が試されるところが魅力ですね。

どこかで遊ぶ機会あればやってみることをお勧めしますよ！



✂ 児童館活動ア・ラ・カルト(15) 熱田児童館の『作って遊ぼう』

10月11月は学校、幼稚園の行事などで、出席者は15,6人でした。12月は久しぶりに、20人超え、賑やかでした。「カレンダー」作りです。ひと月ずつ切り、A3画用紙に貼る、空いているところに、鉛筆で下書きを、その上に糸で線をたどったり、塗りつぶしたりする作業と、発泡スチロールで、自分のハンコを作る計画でした。ハンコのほうが簡単と思い、また、他と間違いないようにインシヤルのハンコを作ることを優先しました。が、時間がかかり、カレンダーは仕上げる事ができませんでした。何を先にやるべきであったか、後回しにしてもよいものを先にしたことが間違いでした。深く反省しています。失敗談でした。

2019年
1月

【編集後記】皆様、あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りします。今回も悩んだ年賀状の絵柄。今年はYouTubeを見ながら折り紙でイノシシづくりに挑戦。1時間の超大作？です。難しかった～。 by 内山(^o^)